令和6年度　第1回　ひなたの出逢い・子育て応援運動推進会議
出逢い応援部会

日時　令和6年8月21日（水）
午後1時30分から
場所　JAアズムホール
2階小研修室

1　主催者あいさつ・事業説明
（子育て応援部会と合同）
※子育て応援部会メンバーは別館201号室に移動

2　ファシリテーター紹介、ミニセミナー
［ファシリテーター］　荒木直美先生（婚活コーディネーター）

3　メンバー自己紹介

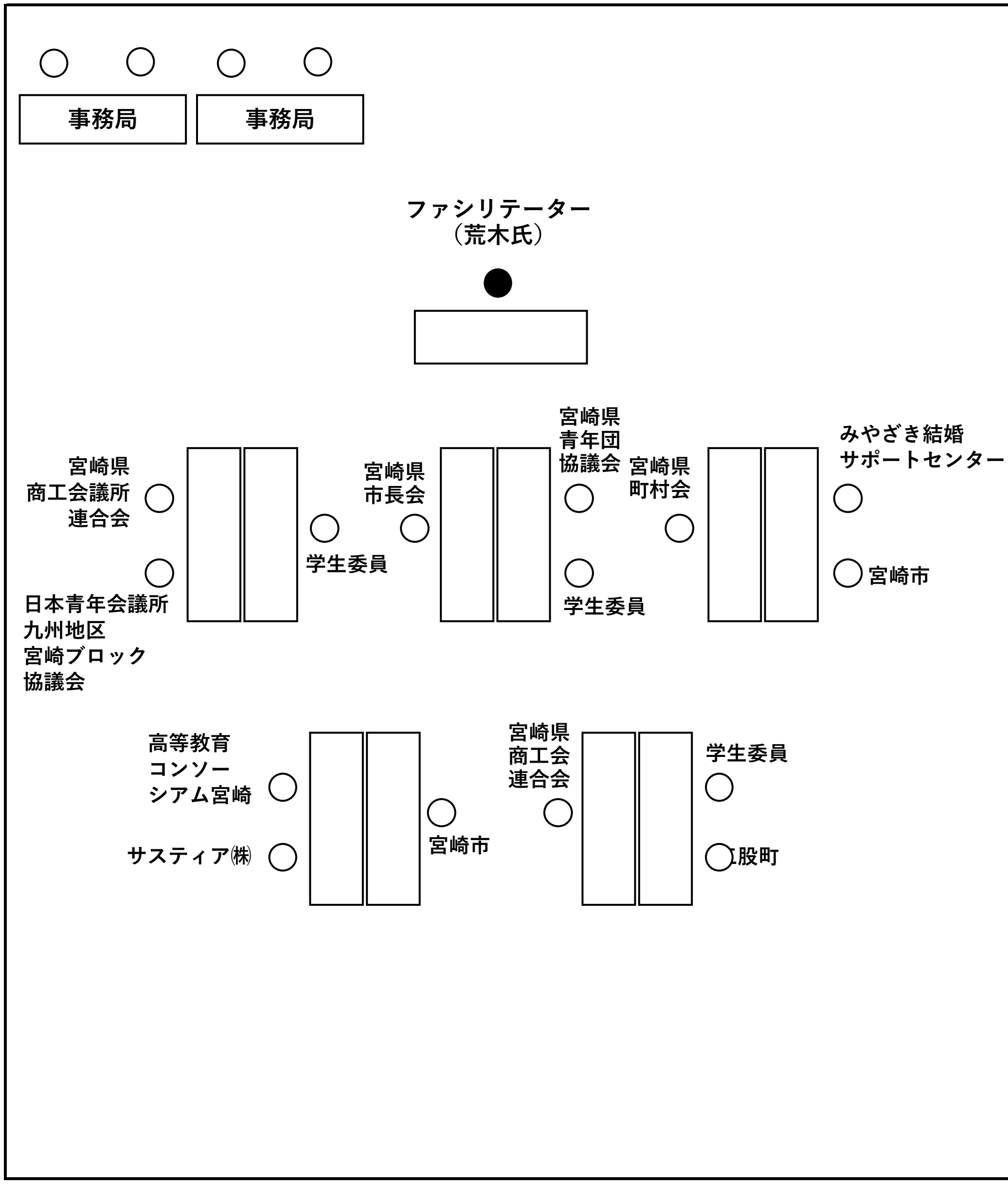
4　新たな婚活イベントについてのワークショップ

令和６年度　第１回ひなたの出逢い・子育て応援運動推進会議

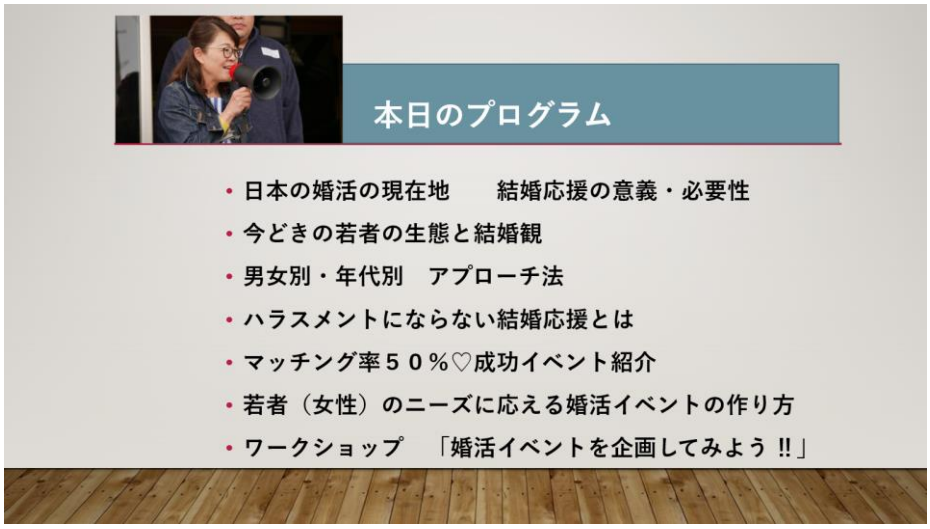
「出逢い応援部会」配席図

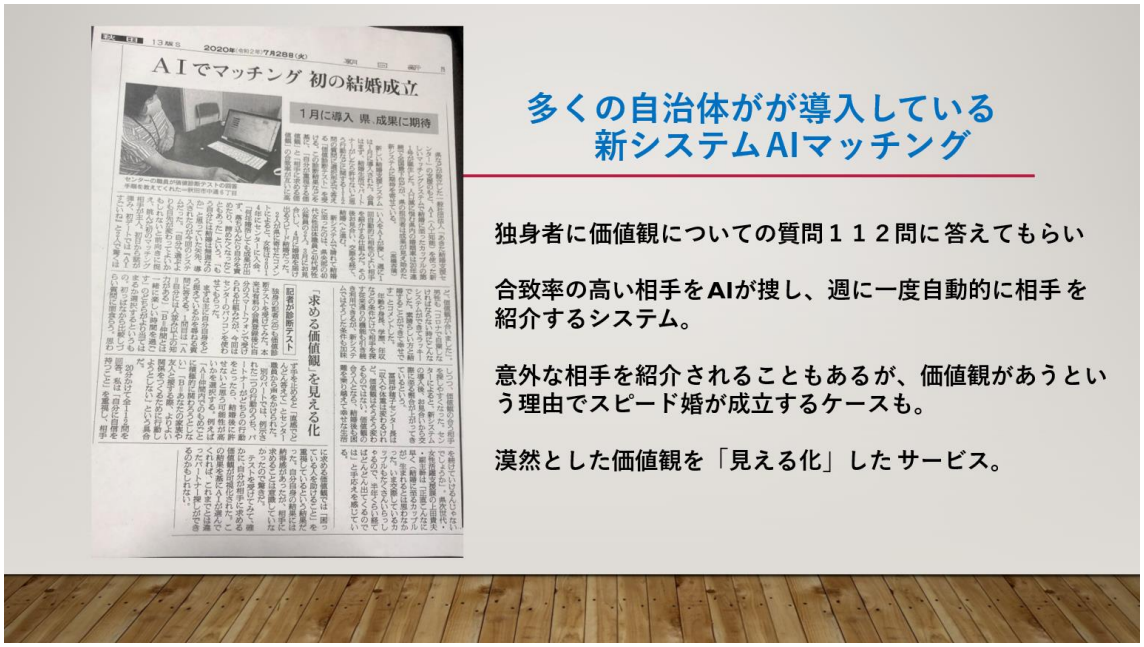
日時： 令和6年8月21日（水）13：30～16：00

場所： JAアズム２階小研修室



日本の婚活の現在地と、結婚応援の意義・必要性をご紹介
教えます
今どきの婚活事情と独身者の背中の押し方
～成功する婚活イベントの作り方セミナー～
講師　婚活コーディネーター荒木直美
Copyright 2024© 荒木直美 All Rights Reserved.　無断転用、画面・音声の録画・撮影は固くお断りいたします。


本日のプログラム
・日本の婚活の現在地　　結婚応援の意義・必要性
・今どきの若者の生態と結婚観
・男女別・年代別　アプローチ法
・ハラスメントにならない結婚応援とは
・マッチング率５０％♡成功イベント紹介
・若者（女性）のニーズに応える婚活イベントの作り方
・ワークショップ　「婚活イベントを企画してみよう !!」


AIでマッチング 初の結婚成立
1月に導入 県、成果に期待
求める価値観」を見える化
多くの自治体がが導入している
新システムAIマッチング
独身者に価値観についての質問１１２問に答えてもらい
合致率の高い相手をAIが捜し、週に一度自動的に相手を紹介するシステム。
意外な相手を紹介されることもあるが、価値観があうという理由でスピード婚が成立するケースも。
漠然とした価値観を「見える化」したサービス。

メタバース（仮想世界）婚活も始まっています。

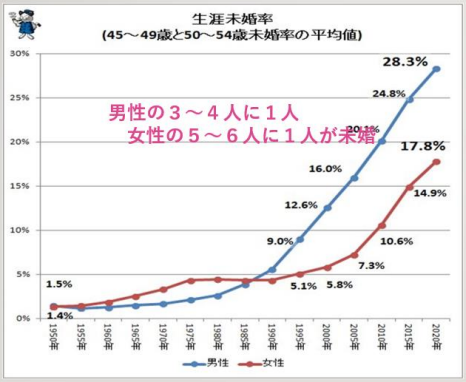
アバター同士でコミュニケーションをとる婚活パーティー。プロの仲人がマッチングをサポート。

行政と民間マッチングアプリ会社の連携イベントも

手に手を「とっとり」あって！　マッチングアプリを対面型の婚活イベントに導入した５０対５０の恋活イベント

（50歳の時点で一度も結婚していない男女の数）

生涯未婚率の推移



９０年ぶりに婚姻数が５０万組を下回った。
婚姻数の増減は数年遅れて出生数に反映されることが多く、少子化は今後も進行すると予想される。

１８歳～３４歳　独身男性の７割　女性の６割に交際相手がいない
婚姻制度の壁が高いというより相手がいない・出会いがないこと、カップリングでつまずいている

結婚した二人から生まれる
子供はそんなに減ってない

結婚カップルからは平均１．９人生まれてるため　少子化の原因は未婚化なのです。

「結婚願望はある」

２０２１年の独身者調査では１８歳から３４歳の未婚男女に結婚の意識調査をとたろ、
男女ともに８割がいずれは結婚したい回答。５０年前と結婚意識は大きく変化していないのに
なぜこんなに結婚希望が実現しなくなっているのか？
理由は「出会いがない」「遅くても大丈夫と先延ばしにしている」「お金がないできないと思っている」
「こどもを産んだら会社をやめないといけないと思ってる」など。
現実問題、若者が結婚に進むため安心環境が整っていない事情と、
どうせできないという思い込み（アンコンシャス）が原因だと感じています。
これらの「ブレーキ」と「間違った思い込み」を無くしていくことが大事。

婚活現場における男女の生態
女性が強く（元気）、男性が優しい（子ども）

女性は現実的で未来を考えて行動するため積極的。
（絶対評価で、レベルを下げない傾向が強い）
ストライクゾーンが狭く、高望み、市場に供給ないのに
いつか出会える白馬に乗った王子様を待つケースも。

男性は深く考えていない、今が良ければ大丈夫。
「まだ先でもいつか結婚できる」と言い、晩婚化を安心材料にしがち。
イベントでは、寄ってきてくれた女性に向かう傾向が強い。
自分から向かっていき恥をかくより、様子を見て待つ。
（女性と違うのは相対評価、様子を見て妥協することはできる）

結婚を正当化できない時代

一人でも生活は困らない、お金も自分だけで使える、離婚する人 も多いし

年々、結婚の意義があいまいになっている
一人でも不自由ないのに、あえて他人と生きる必要性って？

「家族」というスタイルにどれだけ期待できるか？

結婚とは「生活を安定させて子育てをすること」だけでは説得力はない。

結婚のメリットは目に見えない無形資産

① 経済的

② 健康的

③精神的な安定

④親の介護負担軽減

結婚願望ある人にとって婚活は人生のリスクマネージメント

世代別アプローチが重要

世代別の特徴　２０代～３０代

２０代は「さとり世代」と「ゆとり世代」　→　コスパ重視、努力より結果重視。

認められると（承認）と伸びる世代。何かとめんどくさいと感じる傾向が強いので家に居ながらにしてできるオンライン婚活などにはのってきやすい。世の中に不安を感じる傾向も強いため、決めセリフは「婚活は防災」「人生のリスクマネージメント」

３０代は安定志向の草食世代　→　空気を読むタイプが多いが、一度断られると立ち直れないデリケートタイプも多いので、励ましながら育てる。「空振りは素振り！」などが効く。場数を増やすと慣れてうまくなる。

後押しセリフは「やればできる、これも練習」「経験値をあげる」

（年齢によって世代の特徴があり価値観も違います。）

世代の特徴　　４０代～５０代

４０代は自分らしさのデフレ世代　→　バブルやギャル文化を体験していて主張が強くこだわりが強い傾向がある。理想条件を変えて歩みよりしないと未婚マーケットに残ってしまう真実を伝える。自分らしさは大切だけど相手にあわせる努力と選んでくれる人から選ぶ寛容さをもつことを教える。　アドバイスは「選ぶ相手を変えたら見つかるよ」

５０代は堅実で努力型が多い世代　→　独身男性で一番手がかかる世代。なかなか相手が見つかりにくいのが現状。「子どもが欲しい」と希望される頑固なタイプの婚活は難航するため「２０代や３０代女性に選ばれることが難しい」という現実も伝え、柔軟にこの先の人生設計を見直すことをすすめる。古い感覚を捨てる、令和版婚活脳へのアップデートが必要世代。アドバイスは「歩みよりと、条件の再考で道は開けますよ」

結婚応援は「人生応援」という理解が大事

「望む人向けのサービスである」を強調

こちらから寄っていくよりも、向こうからやってくるように仕向ける。自分が結婚応援に関わっていることを話したり、イベント情報を必要な人に渡したりしているという事実を伝えておくと、向こうから相談してくる。

結婚を押し付けず、するしないは個人の自由という大前提を大切にすれば大丈夫。

婚活パーティーを企画する時のポイント

テーマを決める…イベントの特徴　　例）セグウェイ婚活
コンセプト…テーマにそったウリになるもの　　好きなことが同じ異性と出会える
場所と人数…さばける人数設定　　１５対１５ぐらいが理想
本気度…結婚相手をさがす場所　　線引きをしっかり　結婚につながる恋人
対象年齢…真剣度によって設定がかわります。25歳～38歳
（年齢幅は狭く、４０代以上は別の機会を作る）
参加費用…赤字を出さない収支構造　　無料はダメ　高すぎるのもダメ
落とし所…告白の有無、カップル発表のやり方、連絡先の交換のみもあり
プログラムを盛りだくさんにしない、ほっておく時間も必要

参加者メリットとなる　以下の内容をチラシに盛り込む

①行政や信頼できる企業・店が運営しているから安心
②ライフスタイルが似ている人が集まる
③事前レクチャーがある、初心者でも大丈夫
④プログラムが面白い、コスパ・タイパもよく、学びもある
⑤身分証明書の提出など本人確認がある

全体的にフワっとしたイベントには参加しにくい

女性向けのチラシ

男性向けのチラシ

女性向けのチラシと男性向けのチラシを別々に作ったことも。

基本的な婚活パーティのプログラム

男女別　婚活事前レクチャー
↓
ご対面、自己紹介（お見合い回転寿司）
↓
共同作業できる演出プログラム
料理教室、スポーツ、バーベキュー、ワークショップ
↓（中間インプレッション）
フリータイム（席替え誘導あり）
↓
最後のお願い、面通し、アプローチカードへ記入
集計、カップル発表

安心して参加できる誠実な婚活イベントを作る

昨今、アプリを使った婚活も盛んにおこなわれていますが
結婚詐欺や嘘のプロフィールに騙されるケースも発生。

行政や企業・団体が結婚支援に名乗りをあげ、
独身者が安心して参加できるイベントを 開催しましょう。
さくらは絶対にダメ 。女性参加者による女性勧誘にも注意。

Copyright 2024© 荒木直美 All Rights Reserved.
無断転用は固くお断りいたします。

■講師プロフィール

婚活コーディネーター・テレビタレント　荒木直美

地方創生・結婚応援事業アドバイザー

「婚活界の松岡修造」「婚活界のアロンアルファ」「歩くカップル製造機」の異名を持ち、これまでに婚活イベントで成立させたカップル数は約２０００組。フジテレビ神アドバイザー付き婚活「セ婚ド！」出演、同じくフジテレビ「セブンルール」や NHK 全国放送「ロコだけが知っている　結婚スペシャル」全国紙「週刊女性」でその職人技が紹介され話題に。コーディネーター歴 22 年の経験から、独自に作り出したオリジナルの恋愛＆婚活レクチャーと実践プログラムが好評で、その名も「荒木メソッド」を使い多くのカップリングに成功している。行政や民間企業に向けて令和版結婚支援方法を、独身参加者たちには婚活にのぞむための心構えや、カップルになるための必勝法を伝授。「目指すは日本の恋愛温暖化」をモットーに、現代の若者目線の出会いを創り、結婚を応援。未婚化時代における迷走型婚活からの脱却を目的に、沖縄から北海道まで、各地方都市、長野、静岡、広島、秋田、佐賀、島根、奈良、鹿児島、山口など全国各地でコーディネート講座を実施。地元熊本では、応募が殺到する人気婚活南阿蘇村「山コン」のコーディネートも５年連続担当し、ペア成立率は 50%の高率を誇る。その他にも、企業・団体や自治体からの依頼を受け、年間 50 回以上の婚活現場に立つ。タレントとして、ＫＡＢくまパワＪにレギュラーリポーターとして出演中。ラジオパーソナリティーとして、現在、熊本ＲＫＫラジオや福岡ＫＢＣラジオで恋愛番組を担当。熊本日日新聞社にて婚活コラムを執筆中。令和６年度福岡県こども審議会専門委員、鹿児島市、鳥取市、南阿蘇村婚活アドバイザーに就任。

（これまでの実績）
東京都結婚応援フェス２０２４　出演
東京都　結婚応援サイト　婚活診断　監修
東京都　結婚応援サイト　　婚活相談室　担当
令和６年度　神奈川県結婚応援事業　恋カナ　アドバイザー
熊本県主催　結婚応援フォーラム（２０１８～２０２４）登壇＆ファシリテーション
長野県小諸市　山登り婚活　ボルケーノラブ活　MC　（2019～2024）
長野県　中野市　バラ婚　コーディネート＆司会
北海道農業公社　全道向け　結婚支援セミナー
北海道農業公社　結婚支援ガイドブック　監修
秋田県　オンライン婚活　ファシリテーション担当　（2020年９月～２０２１年３月）
秋田県主催　婚活力アップセミナー＆実践交流パーティ　講演＆MC
秋田県男鹿市主催　　結婚応援フォーラム　基調講演　講師
石川県　オンライン婚活　事前レクチャー講師
栃木県宇都宮市　住み替え婚活　移住促進事情　コーディネーター
兵庫県淡路島にて「淡路島　婚活ファシリ講座」登壇
広島県主催　こいのわプロジェクト　サポーター向けセミナー講師
広島県　結婚応援動画　ユーチューブ動画に出演
奈良県橿原市主催　オンライン婚活セミナー　オンライン婚活実践版 MC
高知県　結婚サポーターさま向け講演
滋賀県主催　支援者向けセミナー
　　「令和時代の結婚支援とポストコロナにおける婚活様式」　講演

静岡県静岡市　「婚活コーディネート成功の秘訣を学ぶ」講師担当
静岡県富士宮市　「婚活活力向上セミナー」講演
鹿児島県　企業対抗運動会異業種交流　カモフラージュ婚活 MC（2029~2020）
南阿蘇村　山コン 2016~2020　コーディネート＆司会担当ｄ
熊本日日新聞　熊日生涯学習プラザ　婚活力アップセミナー開講
川尻お寺 de フェスタ　寺コン　コーディネート＆司会（2019~2021）
水前寺公園　縁結び着物パーティ　司会 2018~2020
JA 上益城　農業男子恋活イベント　男性事前レクチャー＆本番 MC
離島応援・天草　御所浦　ゴショダン婚活　コーディネート＆司会
げたばき塾「これからの時代に必要な結婚支援とは」講演担当
熊本県主催　幸福な結婚を願う親向け結婚応援セミナー　講師
鹿児島県いちき串木野市　主催　婚活イベントコーディネート
沖縄県　結婚応援用動画　出演
高知県　結婚応援サポーター研修　２０２２　講師
兵庫県但馬社会福祉協議会　サポーター研修　２０２２　講師
福島県　会津美里町　オンライン婚活セミナー
福岡県　みらい応援フェスティバル　婚活ブース担当、セミナー講演
岡山県主催　出会いイベントコーディネート
南島原恋活トレインMC
長崎県×第一生命長崎支社　婚活イベントコーディネート
他多数

（メデイアに取り上げられたテーマ婚活）
南阿蘇ハートの筋トレ　トライアスコン
結婚式場の駐車場でドライブスルー婚活
ハワイ料理でおもてなし　ビーサン婚　ボージョレ―を楽しむワイン婚活
内面重視のキャンドルライト婚活　　赤い糸電話婚活
恐竜博物館でジュラシック婚活　　電車にのって恋人探し「こいのり」
学校を舞台に恋活イベント「スクール恋活」
寺コン、浴衣コン、山コン　多数コーディネート

（過去の講演テーマ）
「荒木直美流　婚活コーディネート成功の秘訣を学ぶ～婚活のトリセツ付き～」
「町ごと婚活を盛り上げる　荒木直美流　婚喝メソッド」
「婚喝で街を盛り上げるコツ教えます！～若者の背中の押し方解説付き」
「荒木メソッド導入でカップリング率を上げる迷走型結婚支援からの脱却」
「荒木直美流『婚喝』で変わる現代の結婚支援」

「婚活世話人スキルアップ講座」初級、中級、上級
「イマドキの結婚事情、ベストパートナーの見つけ方」
「婚活がはかどる必殺術、魅力の棚卸でオーダーメイド自己紹介を作ろう」
全国放送　関テレ　セブンルールにてその活動が紹介されました

神アドバイザー付き婚活バラエティ セ婚ド！
男女10人の婚活が激変！神アドバイス連発！

フジテレビ神アドバイザー付き婚活　セ婚ド！出演

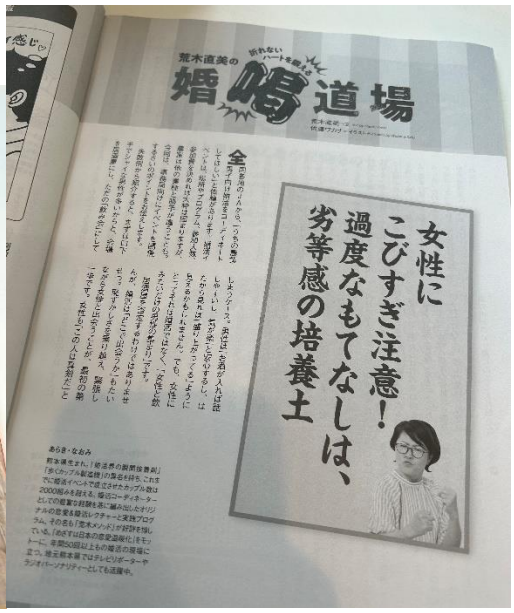
NHK「ロコだけが知っている　結婚スペシャル」に出演

東京都結婚応援サイト　婚活診断　監修

東京都主催　結婚おうえんフェスタ　ファシリテーター出演

newsevery しずおかによる密着取材（静岡第一テレビ）

JA 青年リーダー向け雑誌「地上」にてコラム連載中



BS よしもと　ワシんとこポスト　出演

全国紙　週刊女性にて６ページ特集も「シリーズ　人間ドキュメント」

昨今はライフデザインの視点から、学校へ出張婚育に出向き、若者の「結婚」に対するイメージや将来の希望を話し、早い時期にライフデザインすることで結婚や出産といったライフイベントにのぞみやすくなること、若いうちに行動計画を作ることが人生のリスクマネージメントになるとアドバイスしています。

熊本市慶誠高校にて出張「婚育」

KBC ラジオ　ダメ恋診療所にて

スーパードクターを担当。

オミカレという婚活情報サイトにてお悩み相談室を連載中。

朝日新聞全国版にて紹介

第3種郵便物認可

ひと

婚活イベントで1千組のカップルを成立させた

荒木 直美（あらき なおみ） さん(50)

熊本県内を中心に年間50回を超す婚活イベントの企画、進行役をする。成立させたカップルは20年間で1千組を突破。2割超なら成功とされる「カップル成立率」を、独自のノウハウと話術で5割前後まで引き上げ、「婚活コーディネーター」を名乗る。

参加希望者は女性が多く、男性は遠慮しがちなのが最近の傾向という。まず男女別にミーティングをする。「男性は勇気づけて気持ちを引き上げてあげる。女性には、あまり理想を高く持たせず下りてきてもらう」のが鉄則だ。

その後、輪になって1分半ずつ会話して回る「お見合い回転ずし」などを盛り込み、決まり文句で参加者にげきを飛ばし続けて盛り上げる。「明日やろう、は馬鹿野郎」「群れるな危険」「考えるな。感じろ」と。

「はとバス」で5年間ガイドをし、故郷の長崎に戻ってハウステンボスのイベントの司会をした。「この友達同士は合うな」と見抜くのが得意でキューピッド役だった。結婚を機に夫が住む熊本に移り、婚活パーティーの司会を頼まれ「天職かも」とのめり込んだ。

カップル成立後のアフターケアや披露宴の司会も引き受けるが、「このご時世、結婚は強要しない」。20歳の双子の息子たちも「草食系」だ。平成の次の時代は「婚活」ではなく、愛する相手を見つける「ラブ活」を提唱しようと思っている。 文・写真 東野真和

婚活イベントを企画してみましょう‼

イベントのウリ、
面白そうなポイント

〇〇なことに悩んで
いる人におすすめ

〇〇が趣味の〇〇な
人が参加しますなど

地元で有名な人、婚活を
盛り上げてくれそうな人が
応援してくれると紹介

費用はわかるようにコスパ大事

タイトルキャッチを一番上に

キャッチーなテーマを
考えてみる

どこで何するか重要

参加者が喜ぶ
特典などを明記